

現代の一休さん計画

真山ゼミBグループ

井上洋・長田吉弘・杉江智子・都解夕貴

1

目次

- * 京田辺の文化財の現状・問題
- * 京田辺市の現状・問題
- * 政策提言
- * まとめ

2

文化財の特徴

* 緑豊かな静けさの中にある

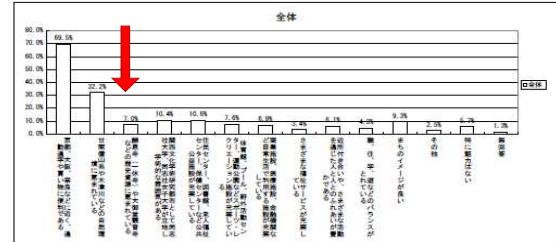


→京田辺市文化財の魅力

3

文化財の問題

京田辺市の魅力についてのアンケート



→市民の文化財に対する興味が薄い 参照:第3次京田辺市総合計画市民意識調査報告書

4

さらに…

興味を持たない年齢層は？

例：京田辺市郷土史会

京田辺の歴史研究、文化財保護

会員約680名 BUT 殆どが年配の方

年齢層高い



若者の
興味関心が
低い

→文化財の将来にとって若者の興味関心の低さは問題

5

京田辺市の現状・問題

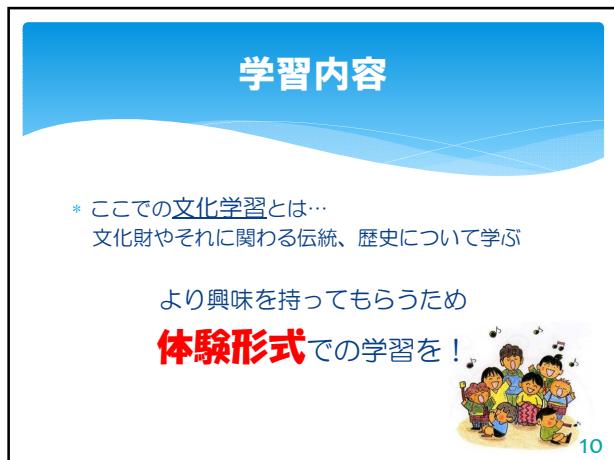
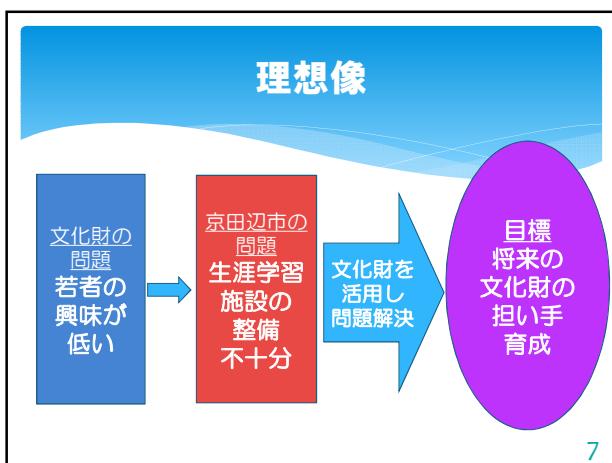
生涯学習施設の整備不十分



地域文化を
学べる場所がない



6



寺子屋に子供を呼ぶために

文化財を学ぶだけでは
寺子屋に来てくれないので?

生涯学習ということで…

* 旗課後学習の場にする

* その他の学習活動も(例:学校の勉強のアドバイス)

→子供も来るし、親も勧めてくれる!?

13

具体例

一休寺

- * 大人数の収容可能スペース。地元の幼稚園での体験学習を実際にやっている
→交渉次第では十分に可能
- * 閉館後の17~19時
→前半の一時間…体験学習
後半の一時間…その他の学習
- * 体験学習は開催ごとにサイクル式に

14

市民協働

文化団体

例:郷土史会
大住隼人舞保存会
京田辺茶
手もみ技術保存会
山城松明講



大学生

例:歴史研究会
美術研究会
教育ボランティア
留学生



→つながり強化、教える側も興味関心が強くなる

15

さらに!

お寺は

- * 静けさがあり勉強に適している
- * 元々人が集まる環境が整っている
- * 閉館時間後の空白の時間がある



新たに施設を造る必要なし



低成本!!

16

実施結果予想

小さいころから
本物の文化財と触れ合うことにより
文化財への知識、親しみ、興味が湧く



将来の文化財の
担い手育成

17

まとめ

● 教育分野での今日的文化財活用

知力あふれる京田辺市民の育成



明日の文化財活用策への一步に!

18

ご清聴ありがとうございました。



19